

神田通信力

編集
神田地区
まちづくり
協議会
(事務局)
神田まちづくり
センター
TEL62-7037

新年のご挨拶

神田地区まちづくり協議会

会長 森竹 正則

午

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、神田地区まちづくり協議会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

昨年三月末に神田まちづくりセンター竣工式と記念イベントを開催し、大勢の方にご来場をいただきました。新しいまちづくりセンターは、行事だけでなくサークル活動にも活発にご利用いただいています。個人の方のご利用も増え、地域の交流拠点としての役割を担ってきていると喜んでいます。さらに多くの方にご利用いただければと思います。

昨年は、コロナ禍やまちづくりセンター建替え工事のためできなかった各種行事を開催することができ、多くの皆さんにご参加いただきました。高齢化や時代の流れもあり、個人の自主参加型のイベントへシフトさせていただきましたが、今後もこのような流れは変わらないと思います。そんな中で、いかに多くの方に参加していただくか、特に大人の方の参加を増やす内容ややり方を考えていけたらと思います。神田グラウンドや神田山には多くの子どもたちや親子連れが来られるようになってきたと思います。自然豊かな中で伸び伸びと遊べる環境を生かして地域の活

性化につながればと思います。

十二月には、老朽化で危険になっていた旧保育園跡地の遊具を撤去しました。ここに新しい遊具を入れて、また多くの子どもたちに楽しんでもらえるようにしたいと計画しています。まだ設置時期は未定ですが、できるだけ早く設置したいと思っています。予算が限られているため、まずはひとつ遊具を設置し、順次増やしていきたいと考えていますが、そのためには各自治会や関係団体、地域の皆さんのご理解とご支援が必要です。人が集まる場のひとつとしていきたいと思っていますので、ご支援よろしくおねがいします。

今年は、地域の発展に期待がかかる神田スマートインター建設工事も具体的に動き出す年となります。長浜市もスマートインターや産業用地開発など、この地域の活性化につながる事業を積極的に推進しています。時間はかかりますが、地域の発展に寄与するものですので、期待したいと思っています。

まちづくり協議会では、今年もいろいろな行事やイベントを考えて実施していきます。それらの活動を通じて、地域の交流を活発にしていきたいと思っていますが、地域の皆さんのご参加があつてのことです。今年もご参加よろしくおねがいします。

こども(1歳~小学生の子ども) 絵画コンクール★結果発表★

今年も地域の子どもの想像力を育むことを目的に、「こども絵画コンクール」を実施しました。今年度は過去最多となる20作品の応募があり、子どもたちの豊かな発想と表現力に、私たちも大変驚かされました。入選作品の選考は、まちづくり協議会役員が審査を担当しました。どの作品も個性が光り、色づかいや構図にも工夫が見られ、審査は非常に悩ましいものとなりました。応募いただいた全作品は、11月8・9日に開催された神田地区文化祭にて展示し、多くの来場者の皆さまに鑑賞いただきました。ここでは、入賞された作品をご紹介します。



金賞: 高橋 まおさん
タイトル「ねこのまるちゃん」



銀賞: 伊藤 たいせいさん
タイトル「ミャクミャク」



銅賞: 田中 うづきさん
タイトル「おちば」



★フォトコンテスト★

今年も「神田ほのぼののフォトコンテスト」を開催し、テーマは風景、生活、行事、人物など自由としたところ、魅力あふれる三十三点の作品が寄せられ、十一月八・九日の文化

祭にて展示致しました。応募された写真には日常の中にある小さな幸せや、季節の彩り、地域のつながりを感じるワンシーンなど、どれも心がほっとする瞬間が切り取られていました。このたび、審査の結果選ばれた入賞作品および入賞者をご紹介します。応募いただいた皆さま、素敵な作品をありがとうございました。



金賞: 大橋武雄さん
タイトル「影Ⅲ」



銀賞: 中谷茂之さん
タイトル「能登鹿島駅(さくら駅)」



銅賞: 上橋正宙さん
タイトル「ぽかぽか陽気の秋」



神田夏まつり・サマーフェスティバル



8月14日(木)夏の思い出となる楽しい時間を皆さまに過ごしていただきたいという思いから「神田夏まつり」と題した花火大会を開催いたしました。当日は多くの方にご来場いただき、無料で配布された手持ち花火を片手に、大人も子どもも思い思いに夏の夜を楽しんでいる姿が見られました。また、同時開催された神友会による「サマーフェスティバル」も大盛況。おもちゃ金魚すくい、かき氷、射的、輪投げなど、昔ながらの縁日を思わせる楽しい催しが並び、子どもたちを中心に大いに盛り上がりました。笑い声と歓声が絶えない“夏まつり”らしいひとときとなりました。



夏の思い出いっぱい! サマースクール

夏の子どものお楽しみ「サマースクール」を8月2日(土)に実施しました。総勢26名の子どもたちが参加し、にぎやかに夏のひとときを過ごしました。午前中は長浜市スポーツ推進課の皆さんに来ていただき、国スポのデモンストレーション競技にもなっている「ユニカール(ユニバーサル・カーリング)」を体験しました。子どもたちは初めての競技に大いに盛り上がりました。その後は「デコ巻きずし」に挑戦し、自分で作った巻きずしを昼食として味わいました。午後からは、透明の容器にオイルと飾りを入れて作る「ハーバリウム」に取組み、それぞれ自由な発想で個性あふれる作品を仕上げました。子どもたちからは、どの活動も楽しかったという声はもちろん、昼休みに学年を超えて一緒に遊んだドッジボールや鬼ごっこが楽しかったという感想も聞くことができました。



七月二十九日と三十日の二日間、夏休みの宿題を応援する「しゅくだいおうえん」を開催しました。二十九日はワーク学習、三十日はポスター制作に取り組み、みんなで励まし合いながら集中して宿題を進めました。一人よりも仲間と一緒にの方がはかどり、分からないところもすぐ相談できることから、早く宿題を終らせて夏休みを楽しんでほ



みんなでがんばる夏休み“しゅくだいおうえん”



しいという思いで企画したものです。当日は、元学校の先生や絵画サークルの方が講師として参加、子どもたちに丁寧なアドバイスをしてくださいました。参加した子どもたちからは「分からないところを教えてもらえてよかった。」「楽しく取り組みました。」との声が聞かれました。



ふれあい深める”神田地区敬老会“

9月21日(日)神田地区在住の70歳以上(対象者340名)の皆さまを対象に、恒例の敬老会を開催しました。本年度は87名の方にご参加いただき、会場は久しぶりに顔を合わせる方々の笑顔があふれ、和やかな雰囲気の中で開会しました。アトラクションとしては、七条町の七条素人劇団の皆さんにご協力いただき、「遠山の金さん～投資詐欺撲滅編～」を上演していただきました。ストーリーには、近年増えている特殊詐欺への注意喚起の要素が盛り込まれ、楽しく学べる内容となりました。また、劇中では参加者の中から数名の方に実際に舞台へ上がっていただく場面もあり、思わぬ“名演技”に会場は笑いと拍手に包まれました。続いて、プロの演歌歌手・川井聖子さんによる歌謡ショーが行われました。川井さんは迫力ある歌声を披露するだけでなく、曲の合間には会場を回ってお一人おひとりに握手をしながら声をかけてくださり、参加者の皆さまは大変感激されていました。若い頃によく聞いていた懐かしい名曲が流れると、一緒に口ずさむ姿も見られ、会場は一体感に包まれました。会の終わりに、これからの皆様のご健康と長寿を願って、紅白饅頭をお土産としてお持ち帰りいただきました。参加者からは「楽しい時間を過ごせた。」「地域の仲間と交流できてうれしい。」といった声が寄せられ、笑顔あふれる敬老会となりました。



みんなで収穫!“加田の米づくり体験”(稲刈り編)

加田地域の農業を守る会(代表 森 勘十氏)が主催する「地元で米づくり体験～稲刈り編～」が、10月11日(土)に加田西町の圃場で行われました。同会では5月に「田植え体験編」も実施しており、参加者は皆で植えた苗が元気に育った稲を今回手作業で収穫しました。当日はまず、守る会の皆さんがお手本を見せ、その手順にならって稲刈りを開始。初めて稲刈りに挑戦する子どもや保護者もいましたが、お手本の通りに進めると、あっという間に稲を刈り取る



ことができました。今年も新米コシヒカリの試食会が行われ、稲刈り後に味わったおにぎりは格別の美味しさでした。加田町の農家の皆さんが込める米作りへの思いと、その味が参加者一人ひとりにしっかりと伝わるイベントとなりました。



レッツトライ!“三世代交流スポーツフェスティバル”

10月18日(土)三世代交流スポーツフェスティバルを開催しました。従来は町別対抗運動会として実施していましたが、事業の在り方や運営方法を見直し、より多くの方が気軽に参加できるよう、今年はニュースポーツ体験を中心とした内容にリニューアルしました。当日は、子どもから高齢者まで幅広い世代の皆さんが参加し、ニュースポーツの各種目に挑戦しながら、笑顔と声援があふれる一日となりました。世代を超えた交流が自然と生まれ、参加者からは「初めてのスポーツでも楽しくできた。」「シニア世代も参加しやすく、一緒に楽しめた。」という感想が聞かれました。今後も地域の皆さんが楽しく交流できる機会づくりを続けていきます。



文化祭&”人権のつどい“

音楽の調べにのせて

十一月八日・九日の二日間、神田地区文化祭を開催しました。あいにくの天気となりましたが、会場は多くの来場者でにぎわい、作品展示、サークル発表や健康チェックコーナー、模擬店、モノづくりワークショップ、お楽しみ抽選会など、様々な催しを楽しんでいただきました。また、「人権のつどい」もコラボして開催。昨年度に引き続き音楽ユニット「ゲール」さんに、音楽を交えた分かりやすい人権のお話をいただきました。参加者からは「美し



い歌声とやさしい語りがとてもよかった。」「楽しそうだった。」「などの感想が寄せられ、心温まる時間となりました。雨の中ご来場いただいた皆さま、ご協力いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

第13回町民親善「ボウリング大会」開催しました

恒例の行事となっている「ボウリング大会」を今年も11月22日に開催しました。今回で13回目となる大会には29名の皆さんにご参加いただきました。毎年、参加募集と同時に申し込みをいただくほど人気の事業で、ご家族そろって参加して下さる方が多いのも特徴です。当日は2ゲームの合計スコアで競い合い、大人の部(中学生以上)・こどもの部(小学生)の2部門で賞を設けました。どのレーンからも笑い声が響き終始にぎやかで、今年も大いに盛り上がりました。



地域の推進役となる「地域活力プランナー」を募集します

神田地区まちづくり協議会では、地域の目配り役として地域内を点検・把握したうえで、地域のみなさんと話し合いながら地域のあり方を共に検討し、地域づくり活動の実践につなげていくための中心的役割を担う「地域活力プランナー」を募集します。

地域づくりに関心と意欲のある方の募集をお待ちしています。

1. 業務内容
 - ・地域の現状把握及び課題分析などの活動
 - ・地域の課題解決のための具体的方策の検討と実施につなげる活動
 - ・地域活性化に関する各種取り組みの発案と支援活動など
2. 募集人員 1人
3. 勤務条件 週3日(8時30分～17時00分)
4. 待遇 時給 1,080円
5. 雇用期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日まで(更新あり)
6. 資格等
 - ・普通自動車運転免許
 - ・ワード・エクセル等ができること
7. 応募締切 令和8年1月15日
8. 問い合わせ先 神田地区まちづくり協議会事務局(担当:藤居徳) 及び応募先 電話 0749-62-7037

二〇二六年午年の幕が開きました。馬が大地を力強く駆け回るように、皆さまがしなやかに一年を走り抜け、あらゆることが「ウマく」進む飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申しあげます。



神田地区まちづくり協議会 情報発信中

ホームページ



公式 LINE



facebook



朝のラジオ体操開催中
開館日の毎朝8時30分より
場所:神田まちづくりセンター
(詳細は回覧チラシをご覧ください)

ラジオ体操カードがいっぱいになればプレゼント進呈

神田ゴルフ愛好会「ゴルフコンペ」開催

神田ゴルフ愛好会では10月25日(土)にコンペを開催しました。彦根カントリー倶楽部で18名が競い合いました。皆さんプレーを楽しんでおられました。優勝は栄町の伊藤俊三さんでした。おめでとうございます。



暮らしやすい地域へ 長浜市へ行政要望書提出

神田地区まちづくり協議会と神田連合自治会は十二月二日(火)に長浜市行政要望書を浅見宣義市長に提出しました。神田地区の住民が安心・安全に暮らし続けられるように令和二年度より神田地区の八自治会並びに各種団体からの行政要望をとりまとめ市長に直接要望活動をしております。今年の要望事項は下記に取りまとめしております。詳細な内容は神田まちづくりセンターまで。



令和7年度要望事項

- 道路整備等について
 - ・市道のり面擁壁整備
 - ・市道路面改良と補修整備
 - ・市道沿い水路壁面・路面補修
 - ・地下埋没型防火貯水槽路面補修
- 交通安全対策について
 - ・県道の速度抑制対策
 - ・市道交差点に横断歩道や交差点の標識設置
 - ・市道交差点に一旦停止の標識設置と速度抑制看板設置
- 治水対策について
 - ・市道沿いの治水対策
- 安心して子育てできるまち
 - こどもがのびのび育つまちをめざして
 - ・長浜南認定こども園の「0歳児」からの預かり保育の実施
- 神田山遊歩道に接続する風致公園管理道路(尾根道)の整備